

学習参観ありがとうございました

今回の参観は、1年生と6年生は単独で、2・3年生と4・5年生はそれぞれ合同で授業を行いました。1年生と4・5年生の道徳の授業では、読み物資料を通して「家族を思う気持ち（家族愛）」や「本当の友達とは何か」について、みんなで考えました。また、2・3年生は、「夢カード」や「キャリアノート」を通して、「自分のこれまでのがんばりや成長の様子」について振り返り、「次の学年では、どんな自分を目指したいか」について考えました。そして、6年生は、「自分の将来の夢」について、「夢の実現までの道のり」や「夢の実現のために『今、できること』は何か」を発表し合いました。どの教室でも、課題についてしっかりと向き合う姿、自分のことを伝えたり相手のことを受け止めたりする姿、みんなで考えを確かめ合う姿など、子どもたち一人一人の思いとがんばりが詰まった1時間だったと思います。

保護者の皆様にも、授業を通して子どもたちのこの1年の成長ぶりがきっと伝わったのではないのでしょうか。お忙しい中おいでいただき、本当にありがとうございました。



かやねずみの親子の気持ちを



1月の自分の様子を振り返って（「夢カード」「キャリアノート」）



「本当の友達」とは何か（友達に「料金不足」を教えますか？）



自分の未来・将来の姿は

角館中学校・新入生体験入学（2/7）

2月7日（木）の午後に、6年生が角館中学校新入生体験入学に行ってきました。オリエンテーションの後、先輩に案内されて1年生の数学、2年生の理科、3年生の英語と音楽の4つの学級の授業参観をしました。その後、生徒指導担当の先生や生徒会代表の先輩から、角館中学校生の心構えや角館中学校生徒会の目指す生徒像、部活動の紹介などをいただきました。授業参観では、小学生と中学生の「授業に向かう姿のちがい」に「ハッ」とさせられる場面が多かったようです。また、部活動の見学をして、「この部に入部するぞ！」という思いを新たにした人も少なくなかったようです。

後期後半が始まってから今日で24日。週が明けると、卒業式までの登校日数は残すところ20日間です。「有終の美」を飾ることができるように、1日1日を大切に、小学校生活の締めくくりに取り組みせていきたいと思えます。



角館中学校・新入生体験入学に参加して

ぼくは、新入生体験入学に行って、中学校生活がとても楽しみになりました。中学生になると勉強が難しくなるので、一生けん命がんばりたいです。それに、小学校とちがって、角館小、白岩小の人達も入学するので、たくさん友達を増やして早く仲良くなりたいです。ぼくは、英会話部に入る予定です。仲の良い先輩がたくさんいるので楽しみです。たくさんの思い出をつかって、最高の中学校生活にしたいです。

A. さん

ぼくは、今日の体験入学で角館中の様子が分かりました。授業参観の1年C組の数学の学習では、習ったことのある図形が使われていました。3年B組の英語の学習では、英語だけで書かれている本を読んだり書いたりしなきゃいけないので、難しそうだと思います。生徒指導担当の先生の話聞いて、正しい行動をしていかなきゃいけないんだなと思いました。生徒会からのクイズでは、角館中で行われているいろいろな活動が分かりました。部活動の見学では、みんな真剣で動きが速くてカッコいいと思いました。中学校生活に向けて、いろいろ準備していきたいです。F. さん

私は、中学校の授業を見て感じたことが3つあります。1つ目は、無駄話をしていなかったことです。無駄話がなく、集中して勉強していました。2つ目は、先生が言ったことに対して、しっかり反応していたことです。私たちは、ノートに記録するのが精一杯で反応するのが難しかったけれど、中学生にとってはあたり前のことなんだなと思いました。3つ目は、すばやくきれいな文字を書いていたことです。一番近くの人がノートに書いているのを見ると、とってもきれいな文字でメモしているのにもかかわらず、とても速いスピードで書いていました。部活動見学では、興味のある運動部を見学しました。私は、「女子バスケットボール部」に入りたいと思っています。見学してみたらとても楽しそうだったので、入部してみたいです。

S. さん

私は、今日、中学校の見学をして2つのことを学びました。1つ目は、授業を受けるときの姿勢です。参観しているときに、中学生は人の話を静かに聞いていたし、だれもおしゃべりをしていなかったの、集中力がすごいなと思いました。中学校にいったら勉強が難しくなることは知っていたけれど、1年生の数学の授業を見たときは、こんなに難しいんだと思い、小学校の復習も必要だと感じました。2つ目は、部活動の数の多さです。見学のとき、運動部以外の4つにしぼって見学しにいきました。部員数は少ないところもあったけれど、勉強や友達関係以外にも楽しいことがたくさんあることを知りました。入学はもう少し先だけれど、中学校生活が楽しみになりました。

H. さん

有終の美を飾る

⇒ 終わりを全うすること。最後までやり通し、立派な成果を上げること。